



学校だより 第1回学校評価特別号

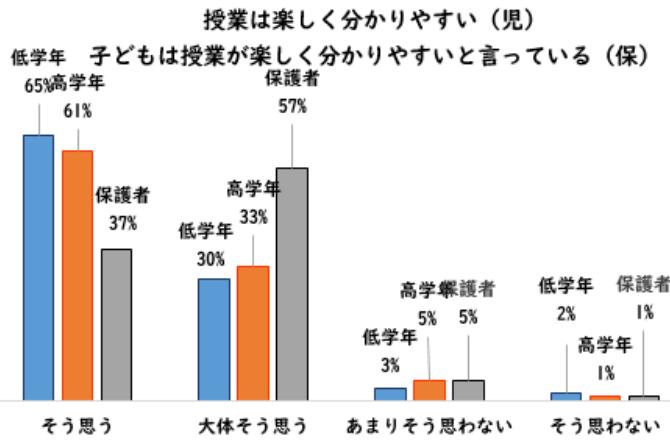
西陣中央小学校
ホームページ



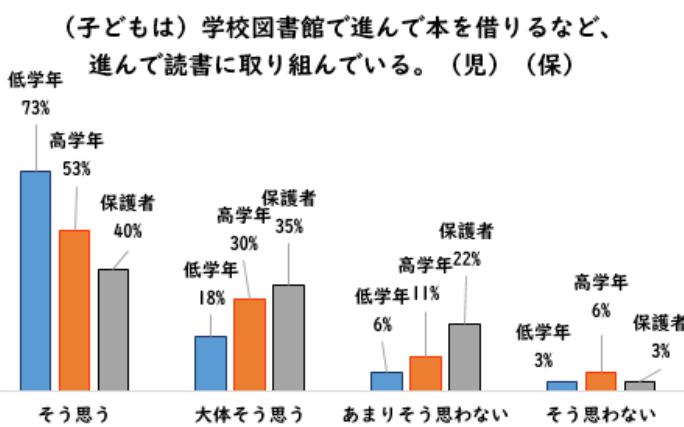
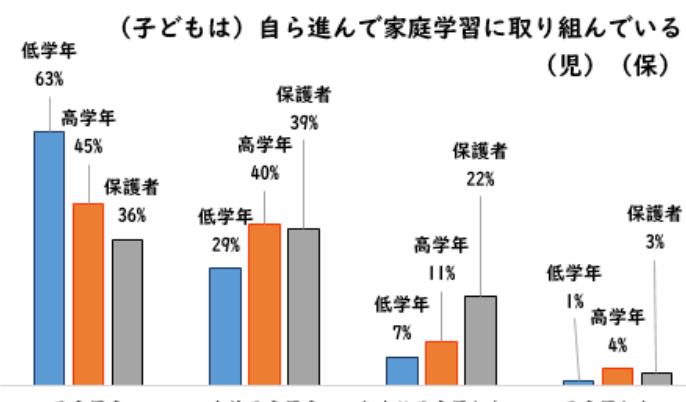
平素は、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、夏季休業前に学校評価アンケートのご回答にご協力いただきありがとうございました。今回、学校評価特別号にて、アンケート結果と教職員で分析をしたことについてお知らせいたします。今回の学校評価の結果からも学校教育の在り方を追求し、今後につなげていきたいと考えております。

確かな学力を身につけるには“自ら”がキーワード



「授業はたのしく分かりやすい」に対して94%以上が肯定的な回答です。交流や対話に重きをおいた授業が増える中、子どもたちは友だちとのやりとりの中で生まれるアイデアや答えを見つける過程をたのしんで学習しているように思います。しかし、「(子どもは)自ら進んで家庭学習に取り組んでいる。」「(子どもは)学校図書館で本を借りるなど進んで、読書に取り組んでいる。」の否定的な回答が高学年になると15%以上に上がり、保護者の否定的な回答も25%あります。宿題も読書も用意されたものには取り組みやすいのですが、自ら学ぶ工夫に課題があるように感じています。私たちは、昨年度3月に本校の子どもたちの良さや課題を出し合い、つけたい力を話しあい、今年度の学校教育目標を「**自ら学び 心豊かに たくましく 自分らしい生き方を探究する子ども 一探ろう つながろう 自分から一**」と掲げました。自ら学ぶための工夫は家庭と学校だけではなく、地域や我が子以外の保護者からなど、多くの人々との関わりの中で育つものと思われます。自主性も任せるだけでは育ちません。何事も必要最低限の量で終わるのではなく、それ以上に身に付けていく良さを小学生のうちから体得してほしいと考えています。また、私たち大人は子どもが困らないようにするのではなく、困った時に行動するためのアドバイスをすること、乗り越えたときの賞賛の声を大いに出すことを大切にして、本校の子どもたちの”自ら”度合いを上げていきたいと思います。



蔵書検索サービス『カーリル』がスタートしました。西陣中央小学校図書館の蔵書が検索できます。ぜひご利用ください。

※ただし、貸し出し中かどうかはわかりません。

※同時に京都市図書館の蔵書もわかります。
<https://private.calil.jp/gk-2004351-u1xjd/>



子どもに問う前に、

私たち大人は気持ちの良いあいさつができますか

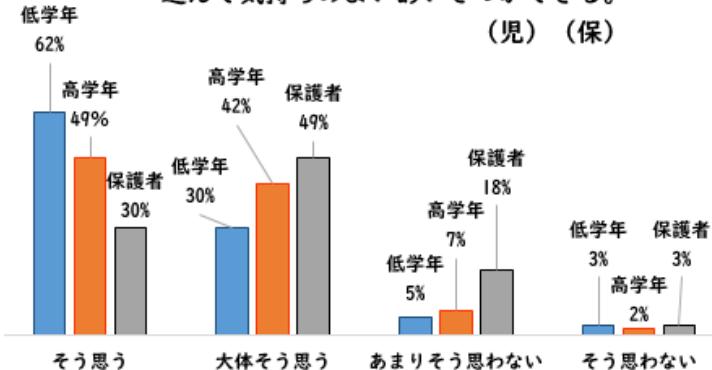
昨年度までは「いつでもどこでも『誰に対しても』、進んで気持ちのよいあいさつができますか」と尋ねてきましたが、今回は『誰に対しても』はハードルが高いだろうと考え、省きました。しかし、結果は例年通り、この数年と変わっていませんでした。西陣中央の子どもたちのあいさつのレベルは上がっていないのが現実です。具体的には、登校時に校内では教職員があいさつすればあいさつを返そうとする様子が見られるものの、子ども自らが発する気持ちのよいあいさつを受け取る機会は少なく、校外では挨拶や返事の少なさを痛感させられます。

コロナ禍でのマスク生活時代のせいにすることは簡単ですが、ここはそろそろ本腰を入れたいところです。そこで、「私たち大人が気持ちの良いあいさつができるのか」と私たちが振り返ったときにいかがでしょうか。学校の教職員は気持ちの良いあいさつができますか。そして保護者の方は、子どもに対して、保護者同士のつながりの中で、学校に来校されたときなどはいかがでしょうか。私たち大人が見本となり子どもたちを育てていきたいです。あいさつをすることはとても気持ちの良いことだとみんなが感じられるようにと願います。

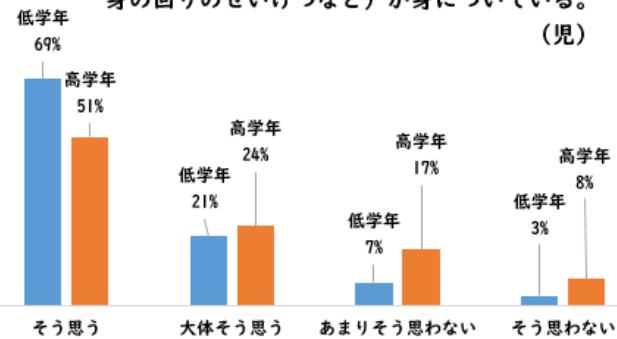
正しい生活習慣を身に付けたい

高学年になると「そう思う」と自信をもった回答が51%という回答になりました。どの項目も成長中のまっただ中の子どもにとって、今がとても重要です。大切な体を作っているという自覚をもち、自分で意識できるようになって欲しいと考えます。ご家庭でも、背中を一押しお願ひいたします。

(子どもは) いつでもどこでも、進んで気持ちのよいあいさつができる。
(児) (保)



基本的な生活習慣（早ね、早起き、歯みがき、身の回りのせいけつなど）が身についている。
(児)



子どもたちに、どのような力をつけて欲しいと願い、保護者としてどのように関わっておられるか聞かせていただきました。

嘘のないまっすぐな人に育ってほしいので、都合の悪いときにつく嘘はやめようねと話しています。また愛情を、毎晩伝えてます。

周りに同調しすぎて行動するより、目的を持って行動できる力をつけてほしいです。いろんな事に興味を持ってもらえるように、色々な場所に連れて行ったり体験させたりしようと心がけています。

人を思い遣る心。声かけする。話を聞く。子どもや友達、親御さんとも交流する様にしています。

自分で考え、能動的に取り組める力をつけてほしいと思います。入学してから色々と自分でしたい気持ちが高まっているので小さな事でもしてもらい、自信をつけていけるような接し方を心がけています。

学校で様々な経験をして欲しいと思っています。持ち帰ってきた作品を見て、本人と話しています。

西陣という伝統的な地域の学校で学んでいる事を心の礎にしていくような、地域や京都文化の関わりを意識した、小学校生活を送ってほしいと思っています。しようと心がけています。

たくさんの保護者の方に回答していただきました。

一部になりますが皆様にご紹介させていただきます。ご意見いただきまして、ありがとうございました。(※表現を一部修正しております)

令和5年度 第1回学校評価アンケート 保護者		【保護者】			
		そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
確 か な 学 力	子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	37%	57%	5%	1%
	子どもは、目標をもって、じっくり学習に取り組んでいる。	29%	54%	16%	1%
	子どもは、先生や友だちの話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	37%	49%	14%	0%
	子どもは、自ら進んで家庭学習に取り組んでいる。	36%	39%	22%	3%
	子どもは、学校図書館で本を借りるなど進んで、読書に取り組んでいる。	40%	35%	22%	3%
豊 か な 心	子どもは、楽しく学校に通っている。	66%	31%	3%	0%
	自分のことも周りの人のことも大切にしようとする心が育っている。	55%	40%	5%	0%
	子どもは、いつでもどこでも、進んで気持ちのよいあさつをしている。	30%	49%	18%	3%
	伝統文化をはじめとした地域の文化に関心をもっている。	23%	52%	22%	3%
	子どもは、学校や社会のルールを守って生活している。	56%	42%	2%	0%
健 や か な 体	子どもは、基本的な生活習慣(早寝、早起き、歯磨き、身の回りの清潔など)が身についている。	40%	51%	8%	1%
	子どもは、外に出て遊び、よく体を動かしている。	39%	36%	19%	6%
	子どもは、安全に気をつけながら生活している。	45%	53%	2%	0%
い じ め 防 止	子どもは、自分自身のことを大切にしている。	60%	40%	0%	0%
	子どもは、友だちを大切にしている。	64%	36%	0%	0%
	子どもは、「いじめは絶対に許されないことである」ことを意識して友だちと関わっている。	60%	36%	4%	0%
家庭 ・ 学 校 ・ 地 域 の 連 携	学校は、ホームページ・学校だよりを通して、学校の様子をわかりやすく伝えている。	51%	47%	2%	0%
	学校は、学習や学校生活で困りががあったとき、誠意ある対応をしている。	53%	46%	1%	0%
	学校は、地域やPTAと共に、子どもたちの安全を守ろうとしている。	60%	39%	1%	0%
保護 者 ご 自 身	子どもが自ら学ぼうとする気持ちを高める工夫をしている。	23%	65%	12%	0%
	子どもの間違った言動や行動に対して、毅然とした態度で接している。	50%	48%	2%	0%
	生活習慣を整えるために、子どもとルールや約束事などを決めて生活している。	47%	49%	4%	0%
	自分の命を大切にすること、他者の命を大切にすることについて、子どもと共に考える時間を大事にしている。	53%	41%	6%	0%
	ホームページ・学校だより・学習予定表など学校からの発信について目を通して、学校生活について子どもと共有する時間を大切にしている。	46%	49%	5%	0%
	地域のお祭りや伝統文化に関心をもち、地域行事に進んで参加している。	29%	50%	20%	1%

令和5年度 第1回学校評価アンケート 児童		【低学年 1~3年生】				【高学年 4~6年生】			
		そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わ ない	そう思わない	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わ ない	そう思わない
確かな学力	授業は楽しく分かりやすい。	65%	30%	3%	2%	61%	33%	5%	1%
	目標をもって、じっくり取り組んでいる。	58%	35%	6%	1%	51%	40%	7%	2%
	先生や友だちの話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	61%	28%	10%	1%	50%	39%	9%	2%
	自ら進んで家庭学習に取り組んでいる。	63%	29%	7%	1%	45%	40%	11%	4%
	学校図書館で本を借りるなど、進んで読書に取り組んでいる。	73%	18%	6%	3%	53%	30%	11%	6%
豊かな心	学校は楽しい。	73%	19%	6%	2%	64%	25%	9%	2%
	自分のことも周りの人のことも大切にしている。	73%	24%	3%	0%	70%	26%	3%	1%
	いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつができる。	62%	30%	5%	3%	49%	42%	7%	2%
	伝統文化をはじめとした地域の文化に関心をもっている。	56%	25%	13%	6%	42%	34%	20%	4%
	学校や社会のルールを守って生活している。	71%	23%	4%	2%	62%	33%	4%	1%
健やかな体	基本的な生活習慣(早ね、早起き、歯みがき、身の回りのせいけつなど)が身についている。	58%	35%	6%	1%	43%	41%	12%	4%
	外に出て遊び、よく体を動かしている。	69%	21%	7%	3%	51%	24%	17%	8%
	安全に気をつけながら生活している。	83%	14%	2%	1%	73%	25%	2%	0%
いじめ防止	自分のことを大切にしている。	85%	11%	3%	1%	67%	23%	6%	4%
	友だちを大切にしている。	84%	15%	1%	0%	84%	14%	2%	0%
	「いじめは絶対にしてはならない」ことを考えて友だちと関わっている。	78%	17%	5%	0%	82%	16%	2%	0%

学校運営協議会の方から

学校運営協議会理事会では、子どもたちのことを多方面から話しあい、ご意見をいただきました。

【読書や家庭学習について】子どもたちの読書への関心度を高める取組を模索し、青空読書のような芝生の上の読み聞かせなどを考えてはどうか。

放課後まなび教室では子どもたちの自学自習を進めるしきけがほどこされており、子どもたちが自主的に学習に向かう姿勢が身についてきている。

【学校行事について】本校の令和型を考える学校行事については、十分に理解でき、応援していきたい。保護者の意見として従来の運動会を望む意見があることについては、引き続き説明を丁寧にしていくこと、保護者の思いを聞く姿勢はもちつつも、学校が目指す子どもの姿に向かって学校運営することを大切にして欲しい。

【豊かな心】「学校は楽しい」のアンケート結果やその他の結果からも、学校は非常に努力をしている良い結果だと思う。道で会うと「スポーツフェスティバル見に来てや」と声をかけられ、何をどう頑張っているかをしっかり自分の言葉で話してくれた。どのように学校で学んでいるのか子どもの言葉からすごく伝わってきた。このような育て方をされていて嬉しい。

【いじめ防止】本人がいじめといえばいじめになる昨今、大人が小さなことだと思っていてもいじめになることもわかった。いじめアンケートや子どもの見取り、保護者からの相談で多くのことに目を配ってもらっていることがわかった。